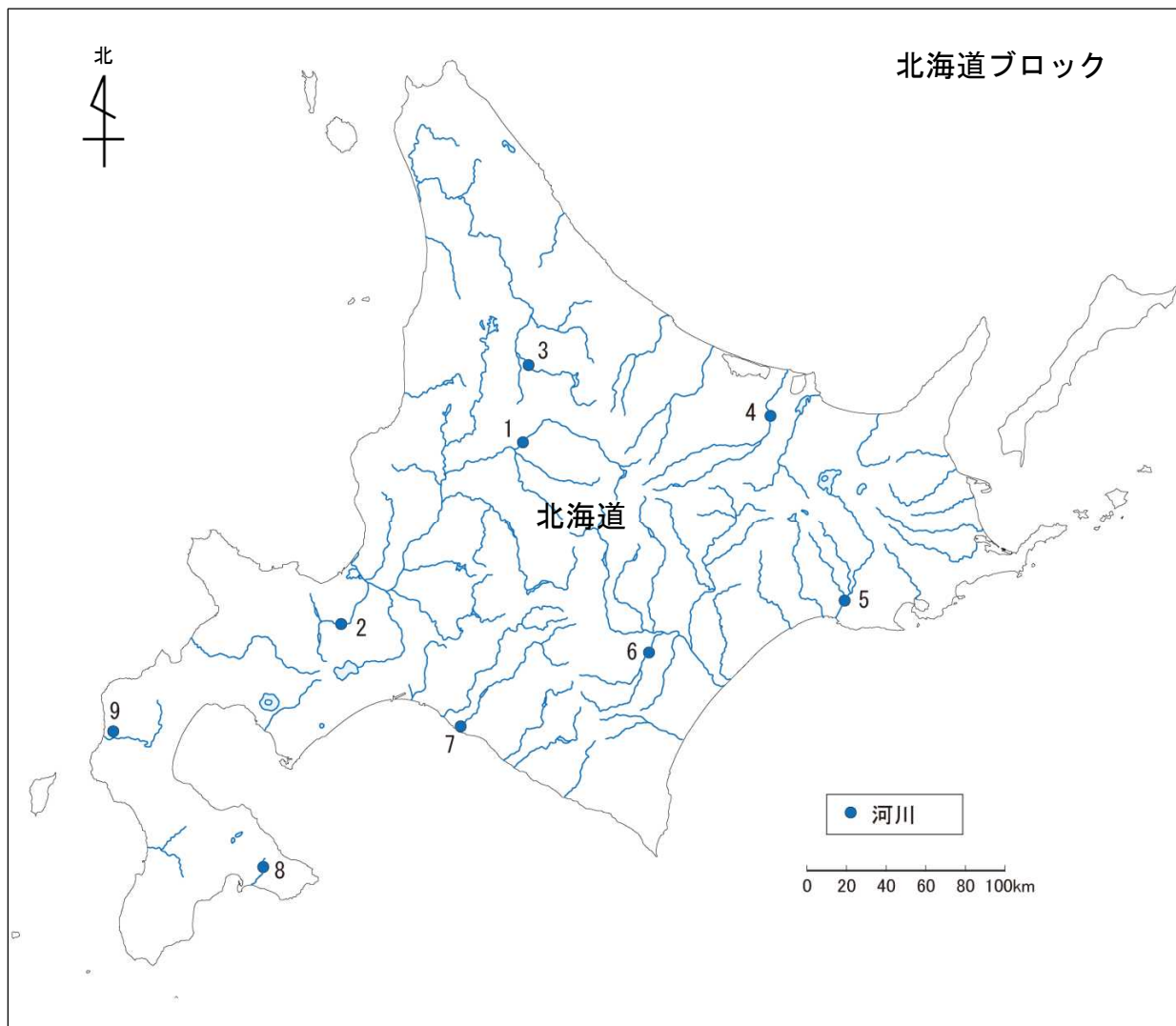
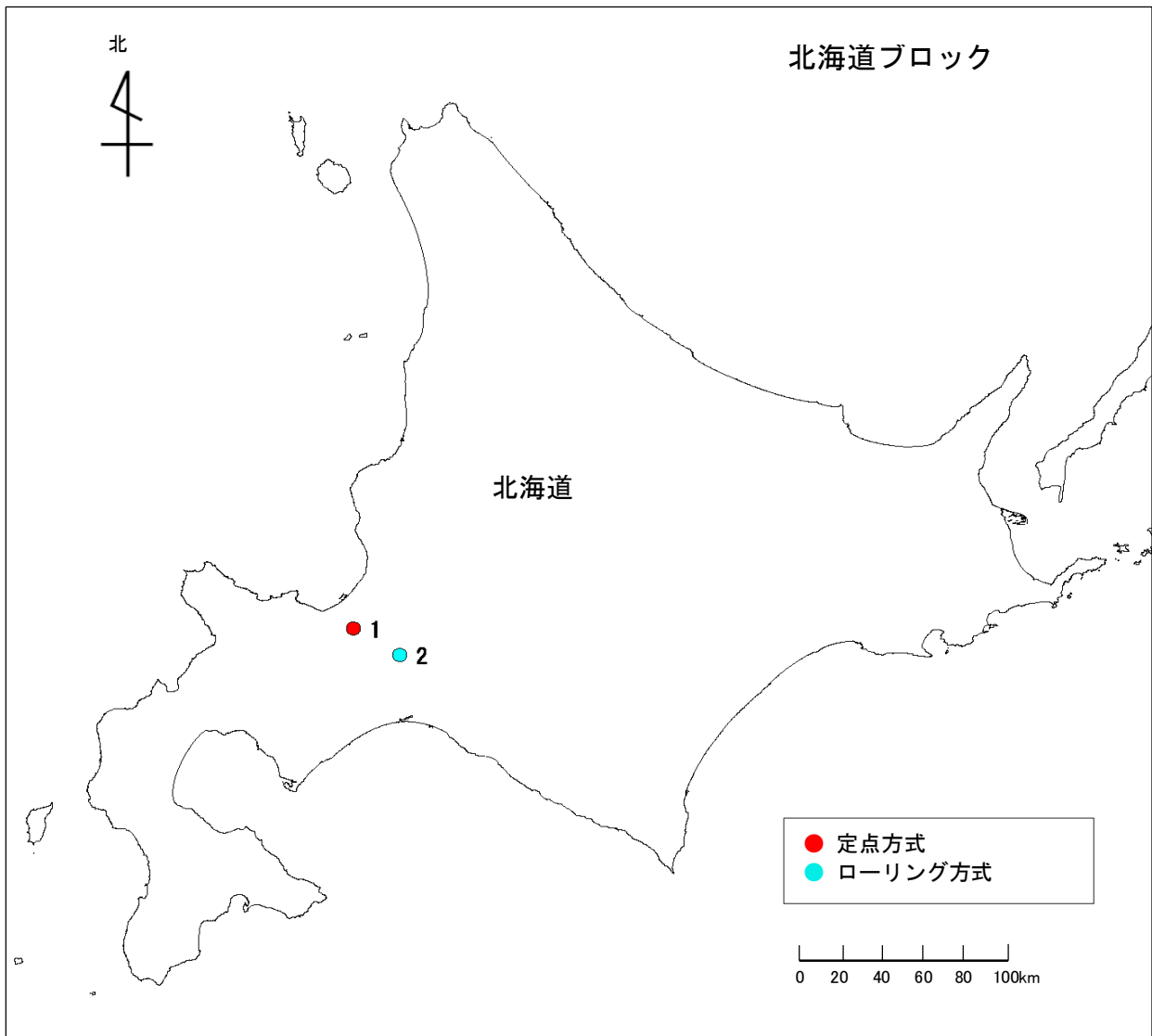


○公共用水域測定地点図



No.	都道府県名	属性	水域名	地点名	市町村名
1	北海道	河川	石狩川	旭川市石狩川上水取水口	旭川市
2				札幌市上水白川浄水場取水口	札幌市
3			天塩川	中士別橋 (士別市上水東山浄水取水口)	士別市
4			常呂川	忠志橋	北見市
5			釧路川	釧路市上水愛国浄水場取水口	釧路市
6			十勝川	南帯橋	帯広市
7			沙流川	沙流川橋 (富川)	日高町
8			松倉川	三森橋 (寅沢川合流前)	函館市
9			後志利別川	北檜山町北檜山簡水取水口	せたな町

○地下水測定地点図



No.	都道府県名	市町村名	地区名	調査区分
1	北海道	札幌市	中央区北 3 条西	定点方式
2		恵庭市	漁太	ローリング方式

調査対象放射性核種等の過去の測定値及び特徴

放射性核種等		過去の測定値(*1),(*)3			放射性核種等の特徴			
	元素記号 -質量数	元素記号の 読み方	公共用水域(水質)	公共用水域(底質)	地下水(水質)	カテゴリー	半減期	その他の特徴
			Bq/L	Bq/kg	Bq/L			
γ 線 核 種 (* 2)	Ac-228	アクチニウム	ND~0.0061	不検出	実施事例なし	自然放射性核種 (*4)	6.18時間	トリウム系列の核種で、天然状態で岩石中等に存在する。
	Be-7	ベリリウム	ND~0.38	ND~42	ND~0.083		53.29日	宇宙線によって生成される核種で、主に大気中に存在する。
	Bi-212	ビスマス	実施事例なし	実施事例なし	実施事例なし		60.55分	トリウム系列の核種で、天然状態で岩石中等に存在する。
	Bi-214	ビスマス	ND~0.0048	ND~12	実施事例なし		19.9分	ウラン系列の核種で、天然状態で岩石中等に存在する他、Rn-222(気体)から生成され降水にも含まれる。
	K-40	カリウム	ND~0.96	69~780	ND~0.41		12.77億年	地球形成過程で宇宙空間から取り込まれた核種で、天然のカリウムに対して0.0117%程度含まれる。
	Pb-212	鉛	0.00059~0.0023	実施事例なし	実施事例なし		10.6時間	トリウム系列の核種で、天然状態で岩石中に存在する他、Rn-220(気体)から生成され降水にも含まれる。
	Pb-214	鉛	実施事例なし	実施事例なし	実施事例なし		26.8分	ウラン系列の核種で、天然状態で岩石中に存在する他、Rn-222(気体)から生成され降水にも含まれる。
	Ra-226	ラジウム	ND~0.0063	19~122	ND~0.0146		1600年	ウラン系列の核種で、天然状態で岩石中等に存在する。
	Tl-208	タリウム	ND~0.0019	実施事例なし	実施事例なし		3.05分	トリウム系列の核種で、天然状態で岩石中等に存在する。
	Cs-137	セシウム	ND~0.282	ND~44	ND~0.0079	人工放射性核種	30.07年	主に、原子力発電所等における核燃料の核分裂で生じる。福島第一原子力発電所事故の際、Cs-134と併せて主たる放出核種であるが、大気圏核実験後やチェルノブイリ原発事故後にも検出されている。
全β			ND~3.1	490~1,300	ND~0.37			種々の放射性物質から放出されるβ線(電子線)の総量を測定するもので、放射能の状況把握のために一般的に測定される項目。

(*1) 1994年度~2014年度(2011/3/11-2012/3/10は除く)の全国で実施された環境放射能水準調査及び周辺環境モニタリング調査の結果。

(*2) γ線放出核種から放出されるγ線(電磁波)のエネルギースペクトルと強さを計測。エネルギースペクトルの分布によって核種を特定することにより、核種ごとの放射性物質濃度を測定。

(*3) 「不検出」とは過去の調査の対象核種ではあるが検出値が得られなかったもの、「実施事例なし」は過去に全国的な規模で調査が実施されていない核種。

(*4) 自然放射性核種のK-40とBe-7以外は、3種類の放射性核種の壊変によって生じる一連の系列の核種で、U-238を起源核種とする「ウラン系列」、Th-232を起源核種とする「トリウム系列」、U-235を起源核種とする「アクチニウム系列」の3種類がある。その他の核種は娘核種と呼ばれ、α壊変と、β壊変を繰り返し、最終的に安定した元素(ウラン系列ではPb-206、トリウム系列ではPb-208、アクチニウム系列ではPb-207)になる。これらの放射性核種は一般に広く地殻中(岩石中)に存在する(ラドン(Rn)は気体になる)。